

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	2015年度看護学部FD小委員会報告：学術活動
Author(s)	福島県立医科大学看護学部FD小委員会
Citation	福島県立医科大学看護学部紀要. 18: 37-40
Issue Date	2016-03
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/508
Rights	© 2016 福島県立医科大学看護学部
DOI	
Text Version	

This document is downloaded at: 2024-07-25T00:11:09Z

学 術 活 動

2015年度看護学部 FD 小委員会報告

看護学部 FD 小委員会

2015年度 FD 小委員会の主たる活動は、「新任教員へのオリエンテーション」と「FD 研修会の開催」である。

1. 新任教員へのオリエンテーションは、本学部に新たに就任なされた教員を対象とするものであり、今年度は、以下のとおりに進められた。

2015年度新任教員オリエンテーション		
1日目 2015年4月1日(水) 場所: S510		
時 間	内 容	担 当
9:30-10:30 (60分)	・看護学部の理念・組織・委員会活動 1) 教育に関する事項(教育理念・教育目標) 2) 組織 3) 委員会と活動状況(委員会議, 親睦会含む) 4) 自己点検・自己評価について 個人目標申告書及び活動実績報告書 教育研究活動計画書(予算の申告) 5) 教員が開設している研究会の紹介など ・福島県立医科大学看護学研究科に関する事項 1) 大学院の理念・目標 2) 専攻領域・授業科目 3) 入学定員 4) 現在の学生数など	看護学部長 真壁 玲子教授
10:30-11:30 (60分)	・教務システムについて	教育研究支援課 近野 由理主事
11:30-12:30	・看護学部の教育課程 1) 教育課程全般 2) 臨地実習について(実習検討委員会) 3) 履修規定に関する事項 4) 成績評価 5) 大学の行事, 学部の行事について	教務委員長 畠山とも子教授
12:30~	昼休憩	
14:00-14:45 (45分)	・活動状況 ・実習計画 ・実習申し合わせ事項について	看護教育企画委員会 坂本 祐子教授
14:45-15:05 (20分)	・看護学部組織の中での FD 委員会の役割 1) FD とは 2) 委員会活動の実際	FD 小委員会 亀田 政則教授

15:15-16:00 (45分)	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学学生部に関する内容 1) 学生生活指導 2) 大学健康管理センターとの連携 3) 就職相談・ガイダンス ・広報委員会活動に関する内容 1) 看護学部掲示板(デスクネッツ)について 追加・削除等の管理方法を含む 2) PC の使用方法について 3) 各研究室の PC メンテナンスについて (セキュリティ対策を含む) 	看護学部学生部長・ 広報委員会 本多たかし教授
2015年4月2日(水) 場所:510		
時 間	内 容	担 当
9:00-10:30 (90分)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書・情報に関する事項 1) 学術情報センター(図書館・展示館)の利用方法について 2) 大学業績, 研究者データベースシステムについて 3) 「講座等図書」の取り扱いについて 4) 部門のコピーカードについて 5) 学内情報ネットワークシステムについて 認証 ID・パスワード メールアドレス イントラネット(デスクネッツ)について 6) 大学ホームページ ホームページ概要 ユーザーサポートについて 	学術情報室
11:00	4年次生実習オリエンテーション, 教員紹介	3階N301
別に案内	服務規程・給与・福利厚生・講座研究費・施設使用・駐車場等	一括して事務局から 後日説明あり
各部門で設定	<ul style="list-style-type: none"> ●部門の教員紹介 ●部門で担当する授業科目について 授業科目, 担当者, 授業内容 授業の時期, 対象学年, 授業時間数 演習などの協力体制 実習施設・病棟 講義資料の保存場所・方法 ●部門会議について 部門会議の目的 部門会議の開催日時 会議の役割分担 ●部門で実施している学習会・抄読会など ●教育機器に関すること(教材作成方法も含む) 【教材作成機器】 コピー機, カラーコピー機, 印刷機, スライド編集機, ビデオ編集機, 大型プリンター 【教材作成機器の使用方法】 プロジェクター・パソコンなど, 講義室の機材の使用方法など 	各部門長 各部門教員 部門の予定によって 調整

2. FD 研修会は年2回を基本に開催されて来た。

2015年度のFD研修会テーマ：「教育能力の質的向上を目指して」

第1回目：12月22日（火）10：00～12：00

- ・講師：畠山とも子教授：「私の教える家族看護」
亀田政則教授：「私の講義ノート」
- ・研修会会場：8号館S310
- ・司会：大川准教授

FD 研修会において、本学専任教員自らが担当している授業について講話するのは、学部創設以来のことである。各教員が教育の質的向上を目指して、どのような授業の工夫しているのかをお話いただいた。今回の研修会（参加人数：34人（出席率77.2%）・アンケート提出者：27人（回収率79.4%））のアンケート集計結果を見る限り、概ね好評であったと考えられる。なお、アンケート記載内容は以下の通りである。

1. 今回の研修会の満足度について

- | | |
|------------|-----------|
| (1) 満足 | 16人 (59%) |
| (2) やや満足 | 10人 (37%) |
| (3) 期待と違った | 1人 (3%) |

2. 今回の研修会に参加して、テーマ、講師、プログラムについてのご感想、ご意見をお聞かせください。

満足と解答した方の意見

- ・自分がやってきたことと共通することや、その正しさの裏づけになるとみられることをたくさん耳にすることができました。自信をいただきました。
- ・講義を聞かせていただき、本当に感謝しております。学生の立場としても楽しく聞かせていただきました。
- ・どちらも学生参加型なので大学生もそういった講義をもっと取り入れるべきだと思った
- ・新たな視点をたくさん学ばせて頂き、ありがとうございました。
- ・他の教員、教科でどのように何を伝えているのかがわかり有意義でした。
- ・普段、他部門の先生たちがどのように授業を工夫しているのか、垣間見ることが出来ました。
- ・他の先生方の授業で大切にしていること、方法がわかり参考になりました。
- ・学部内の他部門でどんな講義をしているかわからない部分が多かったので色々知ることが出来てよかった。

- ・お互いの講義方法を知ることで自分の講義方法（教授方法）の振り返りにつながりました。2人の講師の方それぞれがアクティブラーニングを取り入れられていて、とても興味深く拝聴できました。
- ・両先生とも一方的な講義ではなく、学生に考えさせる工夫をされていることがよくわかりました。貴重な講義をありがとうございました。
- ・先生方の講義が具体的にどのように工夫されて、また丁寧に実施されているのか、その一部分を教えていただき参考になりました。畠山先生のGWのとりまとめや亀田先生のレポート添削などには、頭がさがりました。
- ・色々な先生方の講義の組み立て方、考え方がわかり参考になりました。おもしろかったです。
- ・英文の書き方、もう1回復習します。勉強の意欲がわいてきました。
- ・畠山先生－事例の作り方、ロールプレイの参加方法、その振り返り方など非常に参考になりました。
- ・亀田先生－Revisionでは、1つ1つの文に丁寧なコメントをされていて、学生への愛にあふれていると感じました。
- ・熱心に学生指導をされていることがよくわかりました。勉強になりました。

やや満足と解答した方の意見

- ・貴重な先生方の講義の様子がよくわかった。貴重な時間だった。
- ・教える方法、教えるための考え方など知ることが出来てよかったと思います。家族看護の考え方、英語の文法、書き方など
- ・今回の企画とてもよくなりました。
- ・専門領域が異なる先生の講義はとても新鮮で興味深かった。ただ、FDの目的から期待していた内容と少しギャップがあった。なぜ、そのような教授方法をとっているのか、どんな効果があるのかりフレクションはどうしているのか、というようなことを知りたいと思いました。5分でもいいので休憩時間を入れていただきかった。
- ・分野の異なる英語ですが、興味深く拝聴しました。おもしろく工夫されていて、参考になりました。ありがとうございます。
- ・他の看護学を知ることができたし、学生指導の参考になる。

3. 今後のFD活動についてのご要望をお聞かせください（研修会テーマ、講師、その他）

- ・他の領域の先生方のお話、どう授業を展開するかはと

